

< 戦 評 >

第62回北海道民バスケットボール大会(男子B・女子)

平成22年7月19日(月) 深川市総合体育館

【男子B 決勝】

スクラップス 88-84 BREZZA

1P 29-23 2P 21-19

3P 18-22 4P 20-20

[スタート5]

スクラップス 4・6・7・8・16

BREZZA 4・7・12・13・18

[1P]

互いにハーフコートマンツーマンディフェンでスタート。ゆっくりとした展開で試合は進み、BREZZAは#18のミドルシュートやドライブで点数を重ねる。スクラップスはドライブを中心に攻め、ファールを誘い、フリースローで得点を重ねる。残り3分スクラップス#8の連続3pが決まり29-23で終了。

[2P]

スクラップス#7のインサイドプレーやリバウンドシュートで徐々に引き離しにかかり、このままスクラップスの流れで試合が進むかと思われたが、残り3分BREZZAのタイムアウト後、#13のブレイクやドライブで追い上げ50-40で終了。

[3P]

序盤、スクラップスの#6・#8のドライブに対しBREZZAの#12・#13の連続3pで応戦する。その後スクラップスは#7のリバウンドシュートで得点を重ね、BREZZAは#13#18のシュートで追い上げ、56-55となりスクラップスたまたまタイムアウト。その後一進一退の攻防が続くがスクラップス#6の3pや#7リバウンドシュートなどが決まり68-64で終了。

[4P]

出だしスクラップスの#6・#18の3pで8点差まで引き離すが、BREZZA#13の1対1などで対抗し残り3分には78-76の2点差とした時点でスクラップスタimeアウト。しかしBREZZAの勢いは衰えず#10バスケットカウントで1点差まで詰めよりスクラップスこのQ2回目のタイムアウトを取る。その後、#6の3pなどで引き離しにかかり、BREZZAがファールゲームをしかけ追いつこうとするが、着実にフリースローを決めたスクラップスが88-84で優勝。

【北空知バスケットボール協会 石川大輔・丹祥臣】

【女子 決勝】

Thirty Girls 65-37 札幌大学

1P 20-4 2P 19-8

3P 7-11 4P 19-14

[スタート5]

Thirty Girls 4・5・6・11・18

札幌大学 1・12・21・31・57

[1P]

Thirty ハーフコートM・札大オールコートM。Thirty#18、札大#1のレイアップでゲームがスタート。ThirtyはオフェンスRからのシュートで得点を重ねる。札大はマンツーマンDを攻めきれず、ターンオーバーもありなかなか得点を挙げる事ができない。4分過ぎに札大のチームファールが5つとなり、その後のファールでThirtyにフリースローを与えてしまう。Thirty#15 #4の3pなどでさらに加点し、20-4で終了

[2P]

立ち上がり、札大のディフェンスがよくThirtyはなかなか得点を挙げる事ができない。札大も速いパス回しでThirtyのディフェンスを崩そうとするがなかなかシュートが決まらない。1P同様、札大は4分過ぎにチームファール5つとなってしまう。Thirtyは中盤ディフェンスシステムが機能しバックドアプレーやミドルシュートがよく決まり得点を重ねる。札大は#12の3pなどで追い上げようとするがなかなか点数が縮まらず、39-12で終了

[3P]

互いにディフェンスをがんばりターンオーバーが多くなり点数が入らない時間が続く。札大#57のインターセプトからのレイアップやドライブインで得点を挙げるもののThirtyにリバウンドを支配されオフェンスのリズムをつかむ事ができない。ロースコアで試合がすすみ46-23で終了。

[4P]

Thirty#11のドライブからのレイアップやインターセプトからのシュートなどでオフェンスのリズムをつかむ。セットディフェンスも機能し、#13、#18、#15のシュートが決まり着実に得点を重ねる。一方札大は、オールコートDで相手のミス誘おうとするが、なかなか得点につながらない。残り5分で札大は猛攻を見せるが、追いつくまでの得点にはいたらず65-37でThirty Girlsの優勝。

【北空知バスケットボール協会 石川大輔・中村金次】